

平成22年度 第3回 全学FDの実施について

1. 企画運営 : 全学FD委員会、高等教育開発推進センター、教育改革企画支援室

2. 実施日時 : 平成22年9月28日(火) 14:15~17:15

3. 場 所 : 50周年記念講堂大会議室(箱崎地区)

4. テーマ : 学生の「学力」と「学ぶ力」はどのように変わったか
~今日の初年次学生の学習特性について~

5. 対 象 : 本学教職員

6. 趣 旨 : 全学並びに各学部等の教育目標を達成するには、教育内容・方法の不断の改善は欠かせませんが、その前提として、学生、特に初年次の学生の学習特性を把握することが、近年の大学教育においては特に重要視されています。これまでの学習経験が、学生の学習特性をどのように形成し、今日の学生像を作り出しているのでしょうか。また、それに対し、大学及び教員はどのように対応すべきなのでしょう。

本学の中期目標の第一項目には、「世界的な視野、自律的な学習能力及び実践力を有する学士を育成するために、教育内容及び方法を整備・改善し、一貫した学士課程教育を実施する。」とあります。中期目標に掲げてある一貫した学士課程教育を構築するためには、入学から卒業までの学生の動向を把握し、それに適切に対処することが必須となります。

本学においても、全学教育、各学部、もしくは個々の教員の授業において、学生の学習特性に応じた多様な工夫がなされています。そこで、今回の全学FDでは、それら取組の紹介を通じて各部局の参考としてもらうとともに、教育の実施方法や課題等の意見交換を行うことで、教育方法の改善に役立ててもらうことを目的とします。

7. プログラム

14:00 受付開始

14:15 開会

14:15 挨拶

全学FD委員会委員長（理事・副学長）丸野 俊一

14:20 解説

アドミッションセンター教授 林 篤裕

14:40 取組紹介（～15:40）

・『新入生数学基礎学力調査について』

数理学研究院教授 梶原 健司

・『新入生にとってのレポート — 「書けない」条件』

高等教育開発推進センター准教授 渡辺 哲司

～20分休憩～

16:00 討議（～17:10）

「初年次学生の学習特性とその対応について」

モデレーター 田中 岳（教育改革企画支援室 准教授）

パネリスト 林 篤裕（アドミッションセンター 教授）

梶原 健司（数理学研究院 教授）

渡辺 哲司（高等教育開発推進センター 准教授）

17:10 挨拶

高等教育開発推進センター長 淵田 吉男

17:15 閉会